

2021年3月25日
フロンティア・マネジメント株式会社
代表取締役 大西 正一郎
代表取締役 松岡 真宏

取締役会の実効性評価の実施結果の概要について

当社は、2020年8月の定時取締役会において、取締役会の実効性評価を行う旨を決議し、同年12月にかけて、取締役会の実効性評価を下記の通り実施いたしました。

記

1. 実効性評価方法の概要

各取締役及び監査役が2020年10月から同年11月にかけて、以下の内容のアンケートに回答し、同年12月の取締役会において、事務局が取りまとめたアンケート結果をもとに議論を行いました。

対象者	取締役及び監査役
アンケート内容	当社のあるべき取締役会の役割や機能向上を見据え作成した設問
評価方法	対象者がアンケートの各設問に対して自由記述をすることで評価する方法

2. 実効性評価結果の概要

- 取締役会では自由闊達で建設的な議論・意見交換を行う雰囲気醸成されており、実際に、社外取締役及び監査役を含めた取締役会参加者から積極的に意見が述べられていることが確認されました。
- また、取締役会付議事項について、各付議事項の審議時間について適切であり、十分に審議されていることが確認されました。
- 他方で、取締役構成員の多様性については、取締役のみならず監査役も含め、各人の知識・経験・能力についての多様性は確保できているものの、性別及び国籍については多様性が確保されていないため、この点が今後の課題となる旨確認されました。
- また、取締役会の開催頻度については、適切である旨の意見が多数でありましたが、四半期決算開示を現在よりも早期に行うために、決算取締役会を臨時で別途実施する方がよいとの意見もありました。

以上